

## 水域中の溶存有機物

本年度より大阪湾を主に対象とする「環境研究総合推進費戦略プロジェクト S-23」が始まりました。これから 5 年間の検討を通じて、大阪湾の生態系についてさらに知見を深め、特に戦略プロジェクト S-23 テーマ3においては、これまでの大阪湾のシミュレーションを一段バージョンアップさせ、藻場・干潟の再生が湾全体の環境に及ぼす影響について定量評価できることを目指します。そのようなことから、本年度から 2 年間については、大阪湾の過去の調査の振り返りができる講演者や最新の知見をおもちの講演者をお呼びして、セミナーの機会としたいと思います。

2024 年度第 1 回 RACES セミナーでは、国立環境研究所琵琶湖分室の霜鳥孝一主任研究員をお招きして、水域の溶存有機物について解説して頂きます。近年、話題となっていて、水域中に長く残るとされる溶存有機物。これが何であるか、どのような性質のものかを理解することが水環境や水域生態系の保全、気候変動対応に繋がります。今回は謎の多い溶存有機物について、基礎から最新の知見まで、琵琶湖の事例などを用いて紹介して頂きます。また、合わせて、テーマ 3 の研究計画についてご紹介し、議論の場としたいと思います。興味・関心をお持ちの方は、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

- テーマ 水域中の溶存有機物
- 主催 一般社団法人 生態系工学研究会 (RACES)  
環境研究総合推進費戦略プロジェクト S-23-3
- 日時 2024 年 6 月 2 日 (日) 15:00 ~ 16:40
- 場所 大阪公立大学 I-site なんば 2F C1  
(大阪市浪速区敷津東 2 丁目 1 番 41 号 南海なんば第 1 ビル 2 階)  
Zoom によるオンラインのハイブリッド形式
- 申込 生態系工学研究会ホームページ ( <http://races.jp/> ) より登録フォームにてお申し込みください。
- お問い合わせ 生態系工学研究会 事務局 e-mail: [office@races.jp](mailto:office@races.jp)
- プログラム  
(本セミナーに先立ち、生態系工学研究会総会が 14 時より開催されます。)  
15:00~16:00 講演「溶存有機物の分子サイズと蛍光分析データを用いた水環境評価」  
霜鳥孝一様 (国立環境研究所地域環境保全領域 主任研究員)  
16:00~16:30 「環境研究総合推進費 S-23-3 の紹介とディスカッション」  
入江政安 (大阪大学)



### 【I-site なんば 会場案内】

- ・ 南海電鉄ご利用の場合
  - 南海本線 「なんば」駅 中央出口下車南へ約 800m、徒歩約 12 分
  - 南海高野線 「今宮戎」駅 下車北へ約 420m 徒歩約 6 分
- ・ 大阪メトロご利用の場合
  - 御堂筋線 「なんば」駅 5 号出口下車南へ 1000m、徒歩約 15 分
  - 御堂筋線・四つ橋線 「大国町」駅 1 番出口下車東へ約 450m、徒歩約 7 分
  - 堺筋線 「恵美須町」駅 1-B 出口下車西へ約 450m、徒歩約 7 分

(ご注意)

建物北側の大学専用入口からお入りください。本施設には、駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングをご利用ください。

URL : <https://www.omu.ac.jp/isite/access/>